

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年12月9日(2010.12.9)

【公開番号】特開2009-104402(P2009-104402A)

【公開日】平成21年5月14日(2009.5.14)

【年通号数】公開・登録公報2009-019

【出願番号】特願2007-275477(P2007-275477)

【国際特許分類】

G 06 F 3/12 (2006.01)

B 41 J 5/30 (2006.01)

H 04 N 1/387 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/12 B

B 41 J 5/30 Z

H 04 N 1/387

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月22日(2010.10.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ホスト装置および該装置からイメージデータを受け取って画像形成を行う画像形成装置を備えた画像形成システムにおいて、

前記ホスト装置は、

複数の塗りつぶし領域と該複数の塗りつぶし領域にそれぞれ対応する複数の塗りつぶし色とからなるグラデーションを、該複数の塗りつぶし領域を一つに結合した塗りつぶし領域の1ラインイメージデータに変換する変換手段と、

該イメージデータを前記画像形成装置に送信する送信手段とを備え、

前記画像形成装置は、

前記ホスト装置から前記1ラインイメージデータを受信するための受信手段と、

受信した該1ラインイメージデータを解釈して描画手段が解釈可能なデータに変換して保存する手段と、

該描画手段であって、該保存した1ラインイメージデータを、前記複数の塗りつぶし領域と該複数の塗りつぶし領域にそれぞれ対応する複数の塗りつぶし色とからなる前記グラデーションに変換して該グラデーションを描画する描画手段とを備えることを特徴とする画像形成システム。

【請求項2】

請求項1の画像形成システムにおいて、

前記描画手段は、

それぞれの塗りつぶし領域について、該領域に対応する塗りつぶし色に応じてピクセルごとにハーフトーン処理した一定サイズの矩形のタイルデータを作成する手段と、

作成した該タイルデータを、対応する塗りつぶし領域に貼り付ける手段とを備えることを特徴とする画像形成システム。

【請求項3】

ホスト装置および該装置からイメージデータを受け取って画像形成を行う画像形成装置

を備えた画像形成システムにおける画像形成方法において、

前記ホスト装置において、

複数の塗りつぶし領域と該複数の塗りつぶし領域にそれぞれ対応する複数の塗りつぶし色とからなるグラデーションを、該複数の塗りつぶし領域を一つに結合した塗りつぶし領域の1ラインイメージデータに変換するステップと、

該イメージデータを前記画像形成装置に送信するステップと、

前記画像形成装置において、

前記ホスト装置から前記1ラインイメージデータを受信するステップと、

受信した該1ラインイメージデータを解釈して描画手段が解釈可能なデータに変換して保存するステップと、

該描画手段によって、該保存した1ラインイメージデータを、前記複数の塗りつぶし領域と該複数の塗りつぶし領域にそれぞれ対応する複数の塗りつぶし色とからなる前記グラデーションに変換して該グラデーションを描画するステップと
を含むことを特徴とする画像形成方法。

【請求項4】

請求項3の画像形成方法において、

前記描画するステップにおいて、

それぞれの塗りつぶし領域について、該領域に対応する塗りつぶし色に応じてピクセルごとにハーフトーン処理した一定サイズの矩形のタイルデータを作成し、および、

作成した該タイルデータを、対応する塗りつぶし領域に貼り付ける
ことを特徴とする画像形成方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像形成システム及び画像形成方法

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

上記問題を解決するために本発明の一態様では、ホスト装置および該装置からイメージデータを受け取って画像形成を行う画像形成装置を備えた画像形成システムにおいて、前記ホスト装置は、複数の塗りつぶし領域と該複数の塗りつぶし領域にそれぞれ対応する複数の塗りつぶし色とからなるグラデーションを、該複数の塗りつぶし領域を一つに結合した塗りつぶし領域の1ラインイメージデータに変換する変換手段と、該イメージデータを前記画像形成装置に送信する送信手段とを備え、前記画像形成装置は、前記ホスト装置から前記1ラインイメージデータを受信するための受信手段と、受信した該1ラインイメージデータを解釈して描画手段が解釈可能なデータに変換して保存する手段と、該描画手段であって、該保存した1ラインイメージデータを、前記複数の塗りつぶし領域と該複数の塗りつぶし領域にそれぞれ対応する複数の塗りつぶし色とからなる前記グラデーションに変換して該グラデーションを描画する描画手段とを備えることを特徴とする画像形成システムを提供する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

ここで、前記描画手段は、描画手段は、

それぞれの塗りつぶし領域について、該領域に対応する塗りつぶし色に応じてピクセルごとにハーフトーン処理した一定サイズの矩形のタイルデータを作成する手段と、作成した該タイルデータを、対応する塗りつぶし領域に貼り付ける手段とを備えていてよい。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

本発明の他の態様では、ホスト装置および該装置からイメージデータを受け取って画像形成を行う画像形成装置を備えた画像形成システムにおける画像形成方法において、前記ホスト装置において、複数の塗りつぶし領域と該複数の塗りつぶし領域にそれぞれ対応する複数の塗りつぶし色とからなるグラデーションを、該複数の塗りつぶし領域を一つに結合した塗りつぶし領域の1ラインイメージデータに変換するステップと、該イメージデータを前記画像形成装置に送信するステップと、前記画像形成装置において、前記ホスト装置から前記1ラインイメージデータを受信するステップと、受信した該1ラインイメージデータを解釈して描画手段が解釈可能なデータに変換して保存するステップと、該描画手段によって、該保存した1ラインイメージデータを、前記複数の塗りつぶし領域と該複数の塗りつぶし領域にそれぞれ対応する複数の塗りつぶし色とからなる前記グラデーションに変換して該グラデーションを描画するステップとを含むことを特徴とする画像形成方法を提供する。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

ここで、前記描画するステップにおいて、それぞれの塗りつぶし領域について、該領域に対応する塗りつぶし色に応じてピクセルごとにハーフトーン処理した一定サイズの矩形のタイルデータを作成し、および、作成した該タイルデータを、対応する塗りつぶし領域に貼り付けることができる。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 5

【補正方法】 削除

【補正の内容】